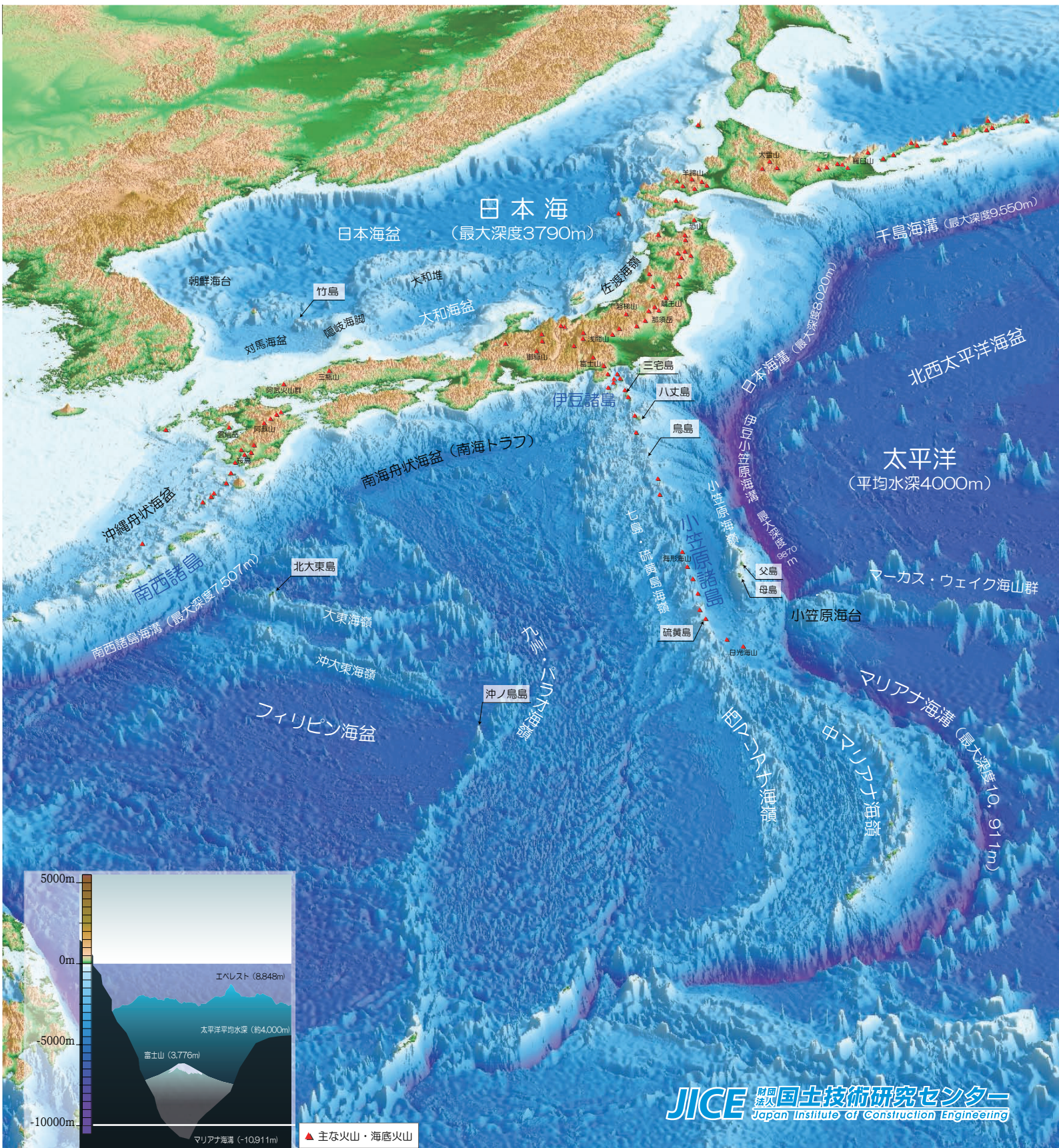


JICE REPORT

2012/第21号

REPORT OF JAPAN INSTITUTE OF CONSTRUCTION ENGINEERING



今号の表紙は、日本近海の海底地形を表しています。

海底には陸上と同じように、山や谷などの地形（海底地形）が存在します。大きく区分すると、水深5,000m前後の平坦で盆地状の「海盆底」、大洋の中央部にあり周囲の深海盆地からの高さが2,000～3,000mもある長大な海底の山脈の「中央海嶺」、大陸などの周辺にある「大陸縁辺部」で構成されています。

わが国をとりまく海には4つの海洋プレートがあります。マントルが地下から上がってくる場所が海嶺です、海嶺から生まれたプレートがもう一方のプレートに潜り込む深い溝が「海溝」です。海溝からみると1万メートル級の大山脈がそびえているというダイナミックな地形が形成されています。

海溝に並行して帯状に並ぶ火山の直下には深発地震面が存在しており、わが国はプレートがせめぎ合う非常に地震がおきやすい場所に位置しています。

私たちは、このような厳しい自然条件の中で暮らしています。

海底地形データ出典：GEBCO（大洋水深総図）：

<http://www.gebco.net/>

海底地形名データ：独立行政法人海洋研究開発機構：

<http://www.jamstec.go.jp/>